

毎月5日と20日は
無火災推進日です

松ヶ崎消防報

発行日:令和6年1月8日
発行:左京消防団松ヶ崎分団
発行者:河村栄二
編集:山田勉・後藤明士
DTP:映像・デザイン制作 AGE1(エイジワン)

消防報は松ヶ崎学区の皆様からの助成金により制作・配布しております。



[新年のご挨拶]

左京消防団松ヶ崎分団 分団長 河村栄二

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお祝いを申し上げます。松ヶ崎学区地域住民の皆様には、日頃から消防団活動に対し多大なるご支援とご理解をいただいておりますことに心より感謝しております。



昨年は新型コロナウイルス感染症も「5類感染症」に移行され、令和元年以来4年ぶりとなる令和5年度京都市総合査閲が開催されました。京都市総合査閲は、日頃の消防団活動や災害に備えての訓練状況が順位付けによって評価される、重要な大会です。

我々松ヶ崎分団は、左京消防団の代表受閲分団として出場し、松ヶ崎住民皆様の温かい応援や消防隊の賢明なご指導のおかげで、準優勝することができました。松ヶ崎小学校創立150周年を迎える記念すべき年に、このような成績を残すことができ、本当に嬉しく思っております。あらためて、皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。なお、今回獲得しました準優勝旗と昭和37年に獲得しました優勝旗を松ヶ崎分団器具庫内に展示しておりますので、お近くにお越しの際には、是非ともお立ち寄り下さい。この訓練を通じて学び、培った技術を今後の消防団活動に活かしてまいりますので、引き続きご指導ご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

どうぞ皆様、良き一年にさせていただきますよう、まだまだ寒さ厳しき折ですから、くれぐれもご自愛をお祈り申し上げます。

[新年のご挨拶]

京都市左京消防署長 和田太志

松ヶ崎学区の皆様、新年あけましておめでとうございます。平素は左京消防団及び左京消防署の活動に対しご理解ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。



新型コロナ禍が少し落ち着いた昨年、災害級とも言われる猛暑に見舞われたことは記憶に新しいと存じます。また、人の動きが活発になったこともあり、火災件数が増え、左京区では昨年を超える件数となっております。

自然災害については台風7号の影響で区内の一部に土砂災害が発生するという事がございました。

消防団や消防署においては、様々な災害に立ち向かうため、日夜訓練や予防業務に励んでおりますが、これらの円滑に取り組みを進めるには自主防災会をはじめ地域の皆様のご理解ご協力が欠かせません。

令和6年も消防分団、自主防災会の皆様と連携しながら松ヶ崎学区民の皆様の安心安全のため、力を尽くして参りますので、引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

[消防分団の活動に引き続きご支援ご協力を]

松ヶ崎消防分団後援会 会長 芝山宗昭

明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられたことと、心よりよりお慶び申し上げます。



松ヶ崎分団は令和2年4月以降、コロナ禍にあって、器具庫への集合自粛や二分割部隊での交代巡回広報、消防報休刊などの雌伏を経過されました。幸い、令和5年5月より新型コロナウイルスが5類感染症へ移行されたのに伴い、正常な活動に戻り、6月4日に催された「令和5年度京都市消防団総合査閲」では、11行政区より参加11分団中2位の好成績を収められました。分団員の地道な努力と地域の皆様による激励や現地での応援が実を結んだものと、お慶び申し上げます。

3年経過した最近、数名の退団と女性を含む入団などの入れ替えがあったと聞いています。“出来る人が、出来る時に、出来ることをする”ボランティア精神とコロナ禍でも生き延びるこれまで培ったしぶとさとが融合して、消防分団が変化発展するよう、地域の皆様と共に見守りたいと思います。ご支援宜しく願いいたします。

[身近な訓練を大切に]

松ヶ崎自主防災連合会 会長 中島熙泰

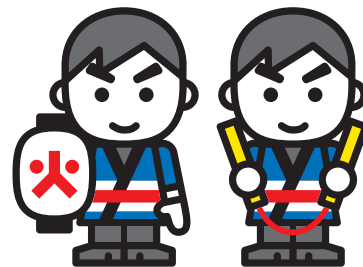
あけましておめでとうございます。希望に満ちた新しい年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。



昨年、松ヶ崎小学校を会場に行われたました防災訓練は、松ヶ崎小学校の創立150周年を記念し、左京区合同総合防災訓練として実施いたしました。

その内容は、学区訓練として各家庭から地域の集合場所に集まり、そこから避難場所の小学校への避難を体験をしていただくというものでした。避難場所では、区役所防災担当の方の主導により、福祉避難所開設、入所、受け入れの訓練を見学していただきました。他に、松ヶ崎の左京ジュニア消防団の皆さんによる心肺蘇生や三角巾の使い方の実演、松ヶ崎消防分団の皆さんによる実放水訓練、また、ジュニア消防団の隊列訓練等をドローンによる映像で見学できるという新たな取り組みを体験していただけたと思います。毎年各ブロック別に行っている訓練内容にも変化をつけているおかげで、町内の参加者も増え、体験をされておられる姿も積極的で、学区民の皆様の防火、防災に対する関心の高さを垣間見ることができ、喜んでおります。

これからも身近な訓練を大切にしていきたいと考えています。学区民の皆様、訓練の際にはご近所でお互いに声を掛け合って参加し、そして助言をしてください。皆様とともに、安心、安全な学区を目指して精進いたしますので、今後とも叱咤、激励をお願いいたします。



トピックス 松ヶ崎消防分団、団結の時 — 京都市消防団総合査閲で有終の美 —



令和5年度京都市消防団総合査閲:6月4日(日)

京都市消防学校で行われた京都市消防団総合査閲が4年ぶりに開催され、11の行政区より各分団が集結し、松ヶ崎分団も左京区の受閲分団として代表出場しました。振り返れば、令和3年度の査閲に出場する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、延期に延期を重ね、満を持しての出場となりました。

通常点検では、河村分団長指揮の下、メリハリのある力強く正確な所作での服装や手帳の点検を披露し、行政区毎の総合査閲では行われていない行進訓練でも、団員の結束力と日頃の訓練の成果が存分に発揮することができました。続く小型ポンプ操法では、小型動力ポンプを使った放水訓練を行いました。代表出場者の4名だけではなく、補助要員やすべての団員が一丸となり熱心に取り組むことができました。

肝心の結果ですが、松ヶ崎分団は山科の山階南分団に次いで2位になりました。1位でないことに無念さはありますが、すべて団員が日々行われる訓練に取り組み、代表として誇れる結果を残すことができたことは、松ヶ崎分団にとって一層の飛躍につながることになるでしょう。また今回の経験を糧に、地域社会の安心と安全を守ってゆく大きな力として邁進してゆきます！



ポンプ操法出場者
指揮者：山田 勉
一番員：早海 哲司
(ポンプ操作)
二番員：後藤 明士
(筒先担当)
三番員：才津 和範
(ホース展開)



左京消防団松ヶ崎分団員

分 団 長	河村 栄二 (三反長町)	部 長	三宅 勝	班 長	兵田 大和	団 員	秋吉 秀樹
副分団長	蒔田 桂三 (正田町) (警防担当)	部 長	才津 和範	班 長	佐々木啓太	団 員	後藤 明士
副分団長	京極 康生 (三反長町) (予防担当)	部 長	山田 信雄	班 長	早海 哲司	団 員	伊藤 雅幸
副分団長	矢野 博敏 (井出ヶ海道町) (教育担当)	部 長	山田 茂昭	団 員	高内 研	団 員	長尾 一司
副分団長	山田 勉 (小園町) (総務担当)	部 長	佐橋 学	団 員	宇佐美賢一	団 員	中村 太紀
		班 長	梅津 康正	団 員	山田 徹	団 員	河村 梨香

松ヶ崎消防分団IP
(松ヶ崎学区自治連合会主催)



<http://kyoto-matsugasaki.com/dantai/shobo-bundan/>

左京消防団 松ヶ崎分団

松ヶ崎町40 小学校南西角
075-724-1119
(5日・20日 20:00~22:00 受付電話)